

業務委託仕様書

1 業務の範囲

対象校において職員室ネットワーク機器（認証スイッチ）から各学校の相談室までのLAN配線作業を行うもの

2 業務概要

(1) 件名

校内LAN配線業務委託

(2) 履行場所

履行場所一覧（別紙1）のとおり

(3) 履行期限

令和8年2月27日まで

3 業務内容

(1) LAN配線作業

ア 各履行場所において、職員室ネットワーク機器（認証スイッチ）から各学校の相談室までのLAN配線作業を行うこと。

イ 施工要件は以下のとおりとする。

- ・Category 5e以上のケーブルにて配線すること。
- ・ケーブルの色については、契約締結後に発注者と協議の上、決定すること。
- ・ケーブル両端はそれぞれ1メートル程度の余長をとり、コネクタを生成すること。また、両端にはそれぞれ識別情報（ラベル等）を貼付すること。記載内容は契約後に発注者と協議の上、決定すること。
- ・施工着手前に、配線経路図を作成し、発注者へ提出すること。提出後、発注者の承認を得た上で、当該配線経路に従い施工を行うこと。
- ・配線は、原則天井裏転がし配線とするが、露出天井での配線の場合は児童・生徒の手が届かない高さでの配線とし、水平600mm程度の間隔で固定するとともに配管等で保護すること。
- ・立ち上げを行う場所にはモール等によりケーブルを保護するとともに、露出箇所を極力少なくすること。
- ・既設配管を利用する場合は、弱電系の既設配管、又はモールが存在し、且つ、同時収納時にケーブル圧迫などの支障が無い場合に限る。
- ・配線経路が確保できないと判明した場合は、発注者の承認を得た上で、必要となる貫通工事（コア抜き等）を実施すること。
- ・必要に応じ、中継HUBを使用すること。その際、発注者の意図しない機器が接続されないよう対策を講じること。なお、収納ボックスは、既存の元校務系ネットワーク収納ボックスを使用することを想定。
- ・電磁誘導及び静電誘導による障害が生じないように、LANケーブルと電力用ケーブルとの間を30cm以上離隔すること。
- ・モールでの敷設に当たっては、教員、児童生徒の動線上にならないよう極力配慮すること。
- ・床上モールを設置する場合は、ワゴンモールとし、車椅子による通行を可能とすること。
- ・屋外を配線する場合は、配管または屋外用LANケーブル等を使用すること。

ウ 適用基準等

本工事にあたっては、公共建築工事標準仕様書及び関連法令等を順守すること。

4 完成図書

すべての作業が完了した後、以下の内容を記録した完成図書を作成し、紙媒体及び電子データにて提出すること。

- ・LAN配線図
- ・LAN配線及びHUB電源敷設試験成績書

(LAN配線に関する試験)

➤ 導通試験

(HUB電源敷設に関する試験)

➤ 電圧・電流確認

・施工箇所写真（防火区画措置やHUB用電源を取り出した場合はその箇所の施工写真）

5 提出物及び数量

(1) 業務完了報告書 1部

(2) 完成図書（4参照） 1式

6 その他

(1) 発注者及び各学校と調整をし、本委託業務を行うこと。

(2) 特別警報及び避難指示等発令時等、社会的事情に鑑みやむを得ない場合は、発注者と協議の上、業務の一時停止を認めるものとする。

(3) 本委託業務の作業実施者は、作業時に身分を証明するものを携行し、名札を着用すること。

(4) 作業に際しては、建屋(天井、壁面、床等)に損傷を与えないように作業し、もし損傷を与えた場合には、元の状態に修復すること。

(5) 作業の進行にあたっては、安全作業に努めること。

(6) 本業務委託仕様書に定めのない事項で、必要な事項が生じた場合、発注者と協議の上、解決するものとする。